



Crossing Automation、450mm 半導体製造市場に参入、新Spartan™ 450 ソーター受注

カリフォルニア州フレモント - 2011年9月26日 - 半導体製造会社および半導体機器装置会社向けファクトリおよびツールオートメーションの設計および製造業者であるCrossing Automation, Inc (www.crossinginc.com) は本日、450mmのソーターである Spartan™ 450を発売しました。また、同社は主要な半導体メーカーから新しいソーターの受注があったことを発表しました。このプラットフォームの出荷は2012年第1四半期に予定されています。

「450mm のウエハーは、それよりも直径が小さいウエハーよりも明らかにシリコンの総表面積が大きく良品ダイ（チップ）数も多くなる為、半導体メーカーにとって魅力のあるものです」と、Gartner社の研究ディレクター、サミュエル・タンワン氏は述べています。「ここ数年は、300mmウエハーが200mmウエハーに取って代わり主力製造技術となりました。300mmから450mmのウエハーに移行することでチップの生産性は倍になり、半導体産業も持続的成長を遂げることができるかもしれません。」*

Crossing AutomationのSpartan 450 ソーターは市場における450mmの製造にとって初となる専用の量産ソーターの一つになります。それは、製造実行システム (MES)と共にインターフェースに必要なすべての主要な特徴を組み込んでおり、総合的なウエハー管理が可能になります。初めは22nmの技術ノードを対象としており、7nmの技術ノードまで拡張可能です。設計は大手製造メーカーでも使用され1000台以上の納入実績があるCrossingの300mm Spartanソーターに基づいています。300mm のSpartanと同様に450mmのソーターにおいても、設置や装置インテグレーションの簡易性、装置可動の簡易性から柔軟性の向上を実現し、最終的にはより速い製造ランプアップ実現のため、統合システムユニットとして設計されています。

「Crossing Automationは長い間、新市場と新興市場にサービスを提供するために、製品開発に投資してきましたが、450mmの製造もその例外ではありません」と、Crossing Automationのマーケティング担当副社長、メイ・スー氏は述べています。「今回当社は、量産製造向けオートメーション・ソリューションにおける長い歴史と実績から選定戴けたと自負しております。」

Crossing Automationについて

Crossing Automation はファクトリおよびツールオートメーションの主要な設計および製造業者で、今日の半導体機器・装置会社が直面している重大な問題を解決することで評価されています。当社は、高機能の制御ソフトウェアによってサポートされている、急速で信頼のおける200mm と300mmのウエハーおよびキャリアハンドリング製品を常に提供することで、製造工場の生産性を高め、装置のコストを削減しています。Crossingの様々な大気および真空モジュールファミリーには ロードポート、EFEM、ソーター、真空搬送チャンバー、FOUPバッファ、RFIDシステム、およびキャリアトラッキングソフトウェアなどがあります。これらのソリューションは、顧客のニーズに対し柔軟に対応するために、複数の構成でご提供可能です。詳細は www.crossinginc.com をご覧ください。

*Gartner, IncのEmerging Technology Analysis（新興技術の分析）：「Why the Semiconductor Industry Is Moving Closer to 450 mm Production（日本語訳：半導体産業が450mmの製造に向かっている理由）」 2011年8月5日、サミュエル・タンワン

お問い合わせ先

メイ・スー

マーケティング担当副社長

Crossing Automation

510 661 5009

may.su@crossinginc.com

代理店のお問い合わせ先

エイミー・スミス

Impress Labs

401 369 9266

amy@impresslabs.com